

KTGH

# 刈谷豊田総合病院 内科専門研修プログラム

## プログラム特徴

### 1. スーパーローテ研修（1年目）

専門研修1年目には6臓器を原則2カ月ずつスーパーローテ研修します。サブスペシャリティを絞り込めない方には、**臓器別の特徴を把握**し、自分に合った専門領域を探るにはとても良い期間になります。専門研修開始時にすでにサブスペシャリティを決めている方には、2年目以降にフィックスして主治医となったときに、各臓器研修での経験が活かされます。他臓器の疾患を知らないままより、スーパーローテ時に**主治医としての経験があることは強み**です。

### 2. 救急外来医（1・2年目）

専門研修1年目・2年目は「救急外来医」として当番制で救急外来の日勤・夜勤にあたります。3年目からは「内科当直医」を担当します。「救急外来医」として勤務する2年間を利用して、**内科直の先生といっしょに、臓器別の初期対応をしっかりと学ぶ**ことができます。救急外来医もスーパーローテの延長線上にある有意義な期間です。

## プログラム責任者からのメッセージ

消化器内科の症例数が圧倒的に多いので、スーパーローテにおいても、消化器ローテ中は主治医業務に検査手技にと、ハードな日々になります。しかし、**徹底して上級医と一緒に指導**しますので、心配は無用です。患者さんのファーストタッチから退院までを「診る」ことができます。もちろん、他のどの臓器科においても**上級医による手厚い指導が受けられる「バックアップ体制」は充実**しています。**6臓器スーパーローテの強み**を存分に利用して内科専門医をめざしてください。



内視鏡センター  
東海3県随一の733㎡の広さ  
内視鏡室4室 + TV室3室

専攻医の皆さんの有意義な  
内科研修を保証します。  
迷わず、当院の基幹プログラムに  
応募してください。  
安心して研修していただけます。

プログラム統括責任者 浜島英司



医療法人豊田会

刈谷豊田総合病院

# 消化器内科

消化器内科  
医長 久野Dr.

A.消化器内科をselectする傾向にあるのは、緊急内視鏡や治療内視鏡（+アンギオ）に生きがいを感じる（自分の出番と考える）方でしょうか。



消化器内科志望  
2年目研修医

Q.消化器内科医に向いている人ってどんな人でしょうか？

A.コロナで世の中が変わっても、当院消化器内科は、そういう方にとって十分活躍の場を提供できる研修病院であると確信しています。

呼吸器内科 医長 鈴木Dr.

# 呼吸器内科

A.呼吸器内科は、肺癌、肺炎(感染症)、喘息(アレルギー)など色々なジャンルの疾患を診る、バランスの良い科です。気管支鏡などの検査もあったり、化学療法を行ったり、総合的に幅広い知識を身に付けられます。

Q.先生にとっての呼吸器内科の魅力を教えてください。

A.昨今では肺癌患者さんへの対応が多く、診断・治療から看取りまで診察していくことになります。患者さん・ご家族の話を傾聴して寄り添い、患者さんが最期の時までどのように生活していくかについて、地道に丁寧に診療することを考えていく、派手さがないながらもやりがいのある仕事だと思っています。



呼吸器内科志望  
1年目研修医

# 循環器内科

急性心筋梗塞、急性大動脈解離、急性心不全、不整脈など緊急疾患が多く、迅速な対応、正確な判断が要求され、1分1秒の対応が患者さんの生命予後に大きく関わってきます。治療を行うと、数分、数時間で劇的に症状や検査所見の改善がみられるため、結果が分かりやすいです。たとえば、急性心筋梗塞で緊急カテーテル治療を行うと、すぐに症状が改善し、患者さんから「ありがとう」と感謝されることが多く、それがモチベーションアップに繋がります。

循環器内科  
医員 組橋Dr.

2021年3月に専門研修を修了しました！

当院ではcommon diseaseから稀な疾患まで幅広く経験できるため3年間の専門研修を通じて内科医として成長できたと思います。経験豊富な上級医の先生の指導は優しく、経験値も豊富で相談もしやすく、仕事がとてもしやすい環境にあります。



カテーテル治療

# 脳神経内科



Q. 将来脳神経内科医として診療を行うに際して、初期研修では特にどのようなことを意識して学ぶべきでしょうか。

脳神経内科志望 1年目研修医



腰椎穿刺指導中

A. 神経症状は、実に様々な疾患と関連します。将来、脳神経内科医として診療する際には、患者さんが神経疾患であるか否かを診断するだけでは不十分で、他科疾患との関係性まで含めて判断し、アドバイスすることが望めます。また、脳血管障害の患者さんは特にそうですが、高血圧、糖尿病や脂質代謝異常を合併していることが多く、急性期に肺炎や心不全をしばしば合併します。これらの病態については、一般内科医レベルの管理はできるようになっておく必要があります。初期研修中には幅広く見聞をしてください。

脳神経内科部長  
丹羽Dr.

# 腎臓内科

内科専攻医3年目 鈴木Dr.  
(腎臓内科志望)



動脈穿刺指導中

当院の腎臓内科では、腎臓疾患だけでなく、血液・腹膜透析の導入、シャント手術、血管内治療に加え、膠原病を多数経験できることが、大きな魅力だと思います。

腎生検、膠原病、急性腎障害、慢性腎臓病、透析管理等、愛知県でトップクラスの医療業績を誇ります。

特に、腹膜透析治療件数は2020年度愛知県で1位となりました。またシャント術も豊富な症例数があります。ぜひ、一緒に学んでいきましょう。

腎臓内科 部長 小山Dr.



# 糖尿病・内分泌内科



当院プログラムは名市大の先輩医師から勧められました。チーム医療や地域連携が充実していて、現場の患者さんを対象にした新しい医療をクリエイティブできそうですし、大学院で学問を究めたい、子育てや家庭の時間を大事にしたいといったニーズに応える選択肢も用意されているようです。チームの風通しもよく、先が楽しみな現場です。

総合内科専攻医1年目 横山Dr.

初期研修を他院で終了しました！

ヒトの体は数十兆もの細胞が協調しあるいは牽制しながら極めて精密に恒常性を維持しています。内分泌代謝学はその恒常性維持に関わる極めて重要なシステムであり、内科学、ひいては生命科学そのものです。患者さんを通して学び、患者さんとともに治療を作り上げていくことができる、素晴らしい分野です。

糖尿病・内分泌内科 部長 水野Dr.



# 3年間の研修プログラム概要

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	消化器内科		呼吸器内科		循環器内科		脳神経内科		腎臓内科		糖尿病・ 内分泌内科	
2年目	内科サブスペシャリティ専門医コース／内科基本コース(ローテーション)											
3年目	連携施設での研修											

1年目:6臓器を原則2カ月ずつスーパーローテ研修(順番は任意)

2年目:サブスペシャリティ領域にフィックスした研修(ローテ研修も可能)

3年目:連携病院※は16病院!原則希望する病院で1年間研修する(1施設3カ月以上)

## ※専門研修施設群 (連携病院)



豊橋市民病院  
 安城更生病院  
 岡崎市民病院  
 名古屋掖済会病院  
 トヨタ記念病院  
 半田市立半田病院  
 大同病院  
 豊橋医療センター  
 渥美病院  
 常滑市民病院  
 名古屋大学医学部部附属病院  
 豊川市民病院  
 蒲郡市民病院  
 名古屋市立大学病院  
 刈谷豊田東病院  
 高浜豊田病院

## 当院内科診療実績

(2019年実績)	入院患者数	入院日数の合計	外来のべ患者数
消化器内科	2117	26732	37591
呼吸器内科	1331	21751	19594
循環器内科	1253	14555	21610
脳神経内科	690	16705	17065
腎臓内科	585	7913	10026
糖尿病・内分泌内科	427	6817	16332
総合内科※	1062	18762	6636
総計	7465	113235	128854

※総合内科:専攻医1年目が所属